

メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

七歳の祝着は長く着る



七
五
三



七歳で祝うのは早い子で幼稚園の年長さん、または小学校の一年生です。子供のことから、この1年の差はかなり違うものです。

小学校に入った秋の方が身体がずっとしっかりします。つまり満七歳ですから数えの七歳ですより身体が大きくなったぶん我慢もききますし、聞き分けもよくなるからです。でもお家の事情もありますから数えの七歳でなさる場合も満七歳でする場合も様々です。中には、兄弟の都合に合わせてたりして、2年続きでお祝いする方もいらっしゃいます。

子供の無事な成長を祝うのは一家にとって慶事ですから、大いに楽しまれ健やかなることを家族で祝いたいものです。

これからの和とくポイント

七歳の着物とその後

晴れの日に着る着物は一般的にどのように揃えるでしょうか。殆どはセットのように店頭で並べられています。

七歳の身体に合わせて大人の訪問着の形のように裾模様に染められた着物がほとんどでしょう。

着物は大人と同じ本裁ちではありますが、身幅はみな五分細くなっています。袖丈も2尺です。子供にとっては十分な長さで、身長に合わせた感じの柄つけになっています。七歳用の柄つけになっているわけですから、この歳ぐらいしか着られません。

長く着ることを考えると、一反の生地を使用するのは大人と同じですから全体に柄の向きが逆にならないような柄付けを選びます。身長が伸びればだんだんと揚げを下ろしていきながら着る為です。

そしていよいよ小さくなったら大人の着丈に縫い直し。少女時代を通し着ることが出来るために一反に沢山柄があるのが良いでしょう。派手になりすぎない限り大人になるまで着ていくこととなります。

作って頂いたお母様やお祖母様の暖かい愛情がいつまでもそのご本人に降り注いでいるようです。七五三は単なる形式的な祝い事ではなく、女の子がはじめて着物に目覚める機会であればと思います。着物への想いも共に育て好きになって下さればきっと次の世代にもつながるでしょう。



今日もきこもりの気分

やしまからのお知らせ



ありがとう

さくらきもの学院

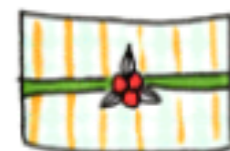
募集時期に関わらず、随時募集を承ります
進級や初等科または初等科再受講
については事務局までお問合せ下さい



きくちいま コラム

ビビッドな緑色の三分紐を手に入れました。黄緑色にも近いような、明るい緑色です。これからの季節は、この三分紐に赤い実のついた帯留めをしてクリスマスっぽくして楽しんだり、白い雪の結晶のブローチを帯留めにしたり、赤い帯締めと組み合わせて二本使ってみたり、紐一本で何通りにも楽しむ予定。想像しただけでワクワクしてきます。年末になると、今度はこの緑色はお正月の松のイメージになります。

緑の帯締めは赤があざやかに映える!



赤い実の帯留め



この季節に1本あると便利!!



南天のイメージがお正月っぽく~

いまコラム

http://www.imappage.net/

11月催事・イベントのお知らせ

◎ポーセラーツ教室

とき：12(木)

◎月1キャンペーン

メンテナンス・お仕立て代がお得!

期間：7日(土)~15日(日)

※各詳細のお問い合わせはお店まで

By: お藤